【公募施設の選定結果の公表内容について】

山梨県立防災安全センターの指定管理者の候補者について

山梨県立防災安全センターの指定管理者の候補者については、山梨県防災局指定管理候補者選定委員会における審査結果を踏まえ、次のとおり選定しました。

なお、指定管理者の指定については、本年１２月県議会の議決を経た後に行う見込みです。

１公の施設の名称	山梨県立防災安全センター
２指定の期間	令和９年４月１日～令和１４年３月３１日
３応募団体	一般財団法人山梨県消防協会
４指定管理者の候補者	名称：一般財団法人山梨県消防協会 住所：中央市今福９９１番地
５候補者の選定理由	（１）選定理由・講評等 候補者の提案は、防災分野における専門知識と豊富な実務経験を活かした管理運営体制が評価された。 また、防災意識の向上や利用者サービスの充実に向けた取組についても評価された。 （２）選定基準及び採点結果は別紙のとおり
６指定管理者選定委員会の概要	（１）委員会の構成 会　長：山梨大学地域未来人材育成センター　特任教授 (有)オープンフィールド　代表取締役　澤　伸恭 委　員：(福)山梨県社会福祉事業団　事務局長　伊藤　公仁 委　員：気象防災アドバイザー・気象キャスター　林　美穂 委　員：勝俣会計事務所　所長　勝俣　高明 委　員：防災局　次長　中嶋　正樹 （２）審査日時 第１回：令和８年４月２１日 概　要　　募集要項及び審査手順の審議 第２回：令年８年９月２日 概　要　　応募団体ヒアリング、企画案審査 第３回：令和８年９月２８日 概　要　　指定管理者の候補者の選定及び公表内容（審査結果の確認）

○採点結果

選定基準	審査項目	配点	山梨県消防協会
1　施設の管理運営の方針等の総合的な事項	施設の設置目的及び県が示した管理の方針	5	3．8
	収支計画の内容、的確性及び実現の可能性	5	3．2
2　事業計画の内容が施設の効用を最大限に発揮できるものであること	利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	１０	5．4
	地域貢献による事業効果	5	3．2
	市町村との連携による事業効果	5	3．0
	利用者の満足度向上を図るための具体的手法及び期待される効果	5	3．4
	施設運営の課題に対する事業効果	１５	１０．０
3　事業計画の内容が施設の適正かつ効率的な維持管理を図ることができるものであること	施設の維持管理の内容、的確性及び実現の可能性	5	3．4
	施設の維持管理の効率性	5	3．8
4　県民の平等な利用を確保することができるものであること	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	5	3．2
5　事業計画に沿った管理を安定して行うために必要な人的能力を有していること	安定的な運営が可能となる人的能力	１０	6．8
	安定的な運営が可能となる経理的基盤	5	1．8
6　施設の管理運営に係る経費	施設の管理運営に係る経費の内容	２０	２０
合　　計		１００	７１．０

○提案価格〔５か年〕

候補者　（一財）山梨県消防協会　82,472 千円（参考：５か年の平均 16,494 千円）

※　選定委員会の審査結果の詳細については、山梨県情報公開条例（平成１１年山梨県条例第５４号）に基づき、行政文書の開示請求を行うことができます。